

## 取扱いの趣旨

バセドウ病疑い等に対するTSH、FT3及びFT4は、経時的に検査を行う必要性が低いため、連月の算定は原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【検査】 《令和7年3月31日》

475 TSH、FT3及びFT4（バセドウ病等）の連月の算定について

### ○ 取扱い

- ① 次の傷病名に対するD008「6」甲状腺刺激ホルモン（TSH）、「14」遊離トリヨードサイロニン（FT3）及び遊離サイロキシシン（FT4）の連月の算定は、原則として認められる。
- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| (1) バセドウ病（治療開始時又は薬剤変更時）    | (2) バセドウ病（維持治療中（安定期））      |
| (3) 甲状腺機能亢進症（治療開始時又は薬剤変更時） | (4) 甲状腺機能亢進症（維持治療中（安定期））   |
| (5) 橋本病（治療開始時又は薬剤変更時）      | (6) 甲状腺機能低下症（治療開始時又は薬剤変更時） |
- ② 次の傷病名に対するD008「6」甲状腺刺激ホルモン（TSH）、「14」遊離トリヨードサイロニン（FT3）及び遊離サイロキシシン（FT4）の連月の算定は、原則として認められない。
- |             |                |
|-------------|----------------|
| (1) バセドウ病疑い | (2) 甲状腺機能亢進症疑い |
| (3) 橋本病疑い   | (4) 甲状腺機能低下症疑い |

### ○ 取扱いを作成した根拠等

甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症のいずれも甲状腺刺激ホルモン（TSH）と甲状腺ホルモン（FT4、FT3）の測定により診断される。通常はFT4とFT3は平行して変動するが、病態により解離する場合があり、両者を併せて検査する意義がある。また、治療開始時のみでなく維持治療中や薬剤変更時においては、これらホルモンの推移を経時的に見ることが必要であり、連月の有用性は高い。

一方、疑い病名においては経時的に検査を行う必要性はなく、連月の検査は必要性が低い。

以上のことから、①の傷病名に対するD008「6」甲状腺刺激ホルモン（TSH）、「14」遊離サイロキシシン（FT4）及び遊離トリヨードサイロニン（FT3）の連月の算定は、原則として認められ、②の傷病名に対する連月の算定は、原則として認められないと判断した。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

当該事例の取扱いの対象となる診療行為（医薬品、特定器材）を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、取扱いの趣旨に該当するレセプト件数

### 2 折れ線グラフ

取扱いの趣旨に該当するレセプトのうち、  
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 取扱いどおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

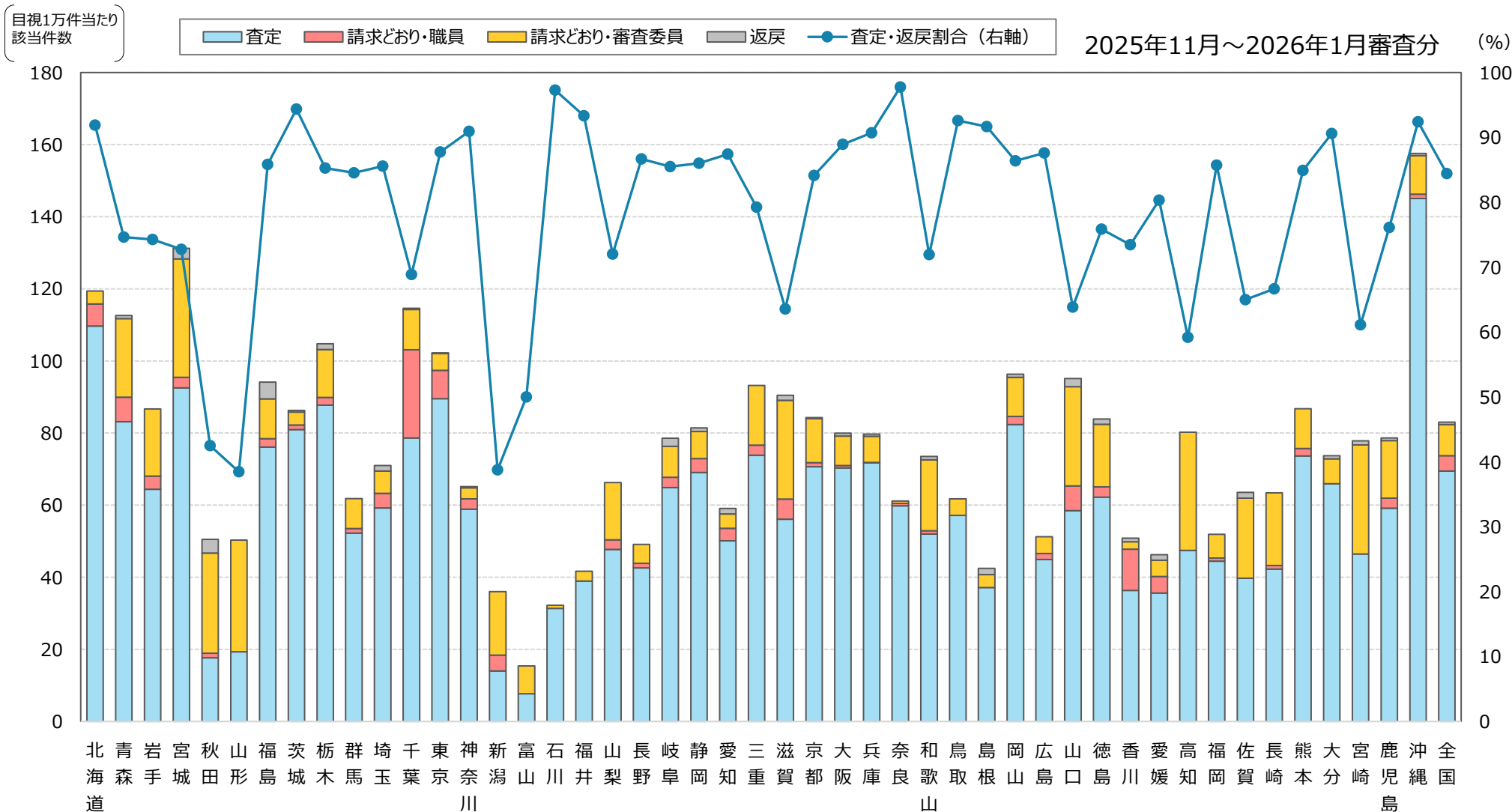
## 審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 84.42%
- 検証対象都道府県 39

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	山形、新潟、秋田、富山、高知、宮崎、滋賀、山口、佐賀、長崎、千葉、和歌山、山梨、宮城、香川、岩手	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	千葉、香川、東京、山口、青森、北海道、滋賀、愛媛、新潟、埼玉、静岡、岩手、愛知、宮城、徳島、岐阜	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	宮城、高知、山形、宮崎、秋田、山口、滋賀、佐賀、青森、長崎、和歌山、岩手、新潟、徳島、三重、鹿児島	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数（全国）	【条件】	11,138件
取扱いに基づく審査	査定・返戻の計	9,403件
検証を必要とする審査	請求どおり	1,735件



該当件数	899	134	70	312	40	39	120	213	197	97	423	739	2,122	628	49	14	37	30	50	75	138	250	429	135	129	296	1,041	560	90	82	27	24	213	121	83	58	49	61	49	252	40	63	126	85	72	113	264	11,138
請求どおり件数	73	34	18	85	23	24	17	12	29	15	61	230	260	57	30	7	1	2	14	10	20	35	54	28	47	47	115	52	2	23	2	2	29	15	30	14	13	12	20	36	14	21	19	8	28	27	20	1,735

【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数